

# 人類5000年史 I

出口治明

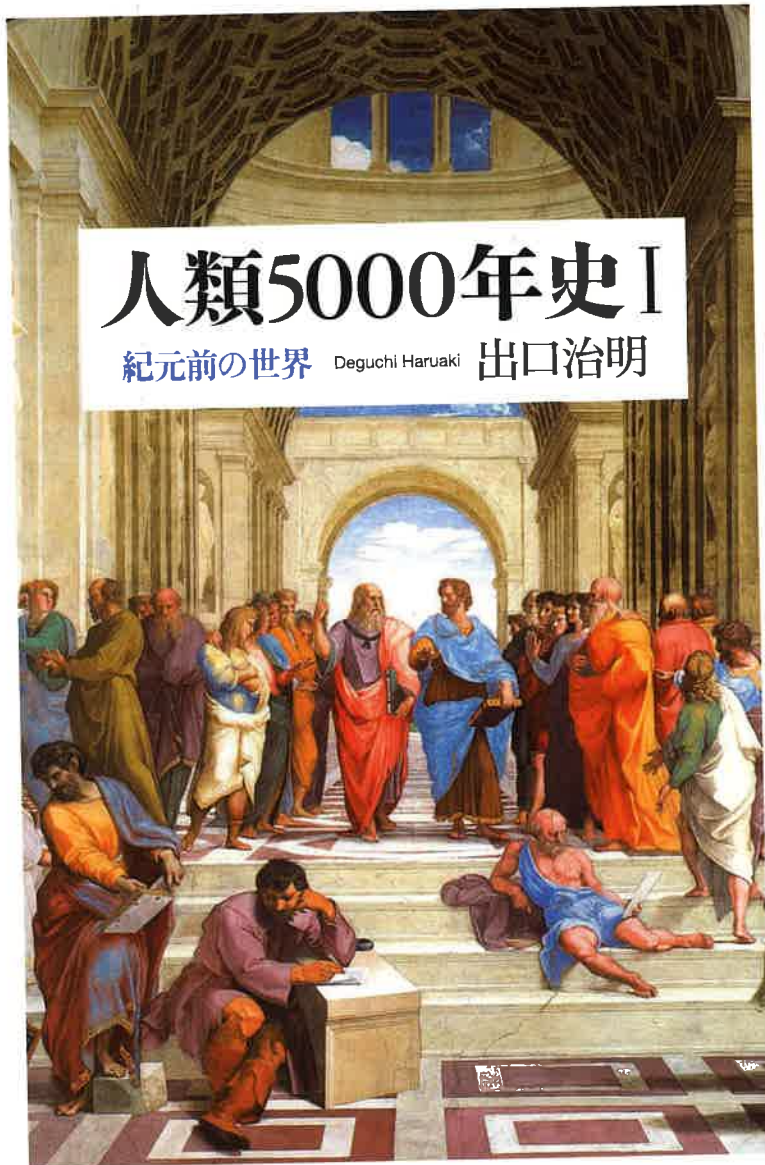
ちくま新書



1287-1

820

+税



## 人類5000年史 I

紀元前の世界 Deguchi Haruaki 出口治明

ちくま新書

1287-1



文明の誕生から現代まで、

五〇〇〇年の人類の歩みをまとめる著者のライフワークの第一巻。

文字の誕生と最初の文明(B.C.三〇〇〇・B.C.二〇〇〇)から、

チャリオットによる軍事革命と紀元前二〇〇年のカタストロフ

(B.C.二〇〇〇・B.C.二〇〇二)、世界帝国の時代(B.C.二〇〇〇・B.C.五〇二)、

知の爆発の時代(B.C.五〇〇・B.C.一)まで、

紀元前およそ三〇〇〇年の歴史をダイナミックに展開する。

人類五〇〇〇年の歴史をまとめる著者のライフワークの第一巻。

漢とローマという東西の二大帝国が衰退、世界は分断化の時代へ。

また、キリスト教、大乘仏教が生まれ広まった(紀元元年・五〇〇年)。

イスラーム教が興り、唐、イスラーム帝国、東ローマ帝国を含めた

海と陸のシルクロードの時代が幕を開けた(五〇二―一〇〇〇年)。

八世紀に入ると、「日本」という国が誕生した。

一〇〇一年から一五〇〇年までを概観する。

ヨーロッパでの十字軍の遠征、中国での宋の繁栄、モンゴル帝国の成立により、

人類はグローバルバリエーションを謳歌した。しかし、直後の気候不順、

ペスト流行などによりモンゴル帝国は崩壊、明が中国を支配した。

ヨーロッパではフィレンツェを中心にルネサンスが開いた。

カバー写真: マルトラーナ教会(バベルモイ)

カバー写真: クラック・デ・シュヴ